

茨木市の中高生が選んだ

中高生の推し本



参加してくれた
中高生のみなさん
ありがとう

図書館には「イバハル 10代の本棚」があります。
おすすめの【勉強】【受験】【就職・職業】【部活】
などの本が置いてあります！

＼CHECK!／



イバハルのページ

令和7年（2025年）3月 茨木市立図書館 発行

中高生におすすめの 図書館サービスはこちら！

クルクル



① イバハルコーナー

「イバハル」は、「茨木」と「青春」の訓読み「アオハル」から作った造語だよ。

これから社会に出ていく10代のみんなに向けて、気軽に手に取ってもらえるようにしたい！と思って色々なテーマの本や、おすすめ小説を集めたコーナーなんだ。

中央図書館・おにクルぶっくぱーく・水尾・庄栄・穂積図書館にあるよ！



←中央図書館の
イバハルコーナー

② 電子図書館



もっと気軽に本を読みたい、参考書とかも欲しい！という時はない？ そんな時は、
図書館ホームページの「いばらき市電子図書館」
をチェック！スマホやパソコンで、貸出・返却、
予約もできてとっても便利！

パスワードは
図書館利用カードがあれば
ホームページから作れるよ！

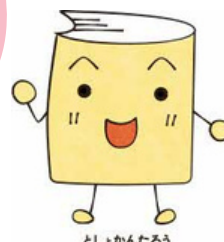
電子図書館は
こちら→



③ 押し本

この冊子で紹介している本のこと。
茨木市内の中高生に自分のおすすめ本
＝「押し本」として募集したよ。
今年もたくさん応募ありがとう！
毎年募集するから今年参加した人も、
まだ参加したことがない人もぜひ参加
してみてね！

過去の押し本は
こちら→



次のページから
押し本紹介スタート！

まずは、高校生



出前講座で早稲田摂陵高校の生徒のみなさんにも協力してもらいました！

リストの見方

タイトル

著者
出版社

【ペンネーム/学校名】
推しコメント！

↑ペンネーム・学校名の記載がない場合は、未記入と表示しています。タイトルに★のある本は茨木市の図書館で所蔵していません。

※漢字表記・平仮名表記は原文のままにしています。(一部コメントを修正しているところもあります。)

ばかもの

絲山 秋子/著
新潮社

【兎風/北摂つばさ高等学校】

この本のオススメするところは、誰しものがならないことがない物語であるところだ。この物語のキーポイントでアルコール依存症というのがあるが、自分にならないという保証がないリアルな事象であり没入できる点である。この作品は関係の崩壊と構築が感じられ宗教や本能や家族などで関係を悪化させるところが将来の教訓になるし、生き方も少しは変わるかもしれない。この小説はドラマ映画化もしているのだから見るもの一興だと思う。

余命一年と宣告された僕が、 余命半年の君と出会った話

森田 碧/著
ポプラ社

【m/早稲田摂陵高等学校】

余命一年と宣告された主人公は余命半年といわれた少女に出逢います。2人は様々な出来事によって想いを交わしていきます。この本のおすすめポイントは主人公の考えです。最初は何気ない日々で飽きていました。しかし主体的に動くようになり人との関わりが増え、人生の彩りを取り戻します。Netflixで映画版も公開されているのでぜひ読んで、見てみてください！

名探偵コナン 警察学校編 上・下

青山 剛昌/著
小学館

【!!!/北摂つばさ高等学校】

アニメでも見れるけど漫画だとまたちょっと違ったおもしろさがたくさんある。お気に入りのシーンを繰り返し見返しやすい自分のペースで読めるからそこがおすすめ。この漫画のいちばんのおすすめポイントは上下両方とも途中ページから見れる機密文書という質問コーナーがキャラについてよく知れるのが良い。出来上がっていないイラストも載っているのでも楽しく読める漫画です。

クマのプーさん

Winnie-the-Pooh

A・A・ミルン/著
講談社

【矢木/早稲田摂陵高等学校】

これは父がクリストファー・ロビンの持っているぬいぐるみたちに物語をつけて寝る前に聞かせていた物語です。その物語でのプーのおぼかな行動はとても愛らしく、クリストファー・ロビンとのやりとりは微笑ましくくりと笑えるシーンがたくさんあります。終始可愛くて心があたたまる1冊です。

人間失格

太宰 治/著
新潮社(新潮文庫)

【胃/早稲田摂陵高等学校】

主人公の大庭葉蔵に対しての印象が、読む人の性格、感性、考え方、生き方によって変わる作品。人間として失格するような人生を見ることができ、とても残酷な現実の描写があります。太宰治の性格や特徴が大きく反映されており、情緒が刺激される内容になっています。難解な描写や表現が見られるので、どちらかといえば大人向けの作品です。

もどかしいほど

静かなオルゴール店

瀧羽 麻子/著
幻冬舎

【りんご/早稲田摂陵高等学校】

帯の言葉と表紙にひかれて読み始めた作品です。7つの物語で構成されていて、どの話もこころがあたたまる話です。普段本を読まない私でも楽しく読むことができる素晴らしい作品なので、ぜひ読んで見てほしいです。

右のQRコードで、どこの図書館にあるかわかるし、予約もできるよ~♪

茨木市立図書館HP→



※タイトルに★のある本は茨木市の図書館で所蔵していません。



一瞬を生きる君を、
僕は永遠に忘れない。

冬野 夜空/著
スタート出版(スタート出版文庫)

【しのびぞら/早稲田摂陵高等学校】

天真爛漫に自分らしく生きるヒロインの笑顔の裏に病気があることを知った主人公が、趣味のカメラを使ってヒロインの本当の笑顔を撮ろうと自分らしく生きようとするところに感動した。

ヒロインが自分の死を認めた上で笑っているわけではないと知った主人公が、仮面をとったヒロインの本当の笑顔を浮かべる瞬間を撮ろうとする決意のところが良かった。この本のおかげで、自分らしく全力で生きようと思うことができました。

変な家

雨穴/著
飛鳥新社

【未記入/早稲田摂陵高等学校】

時給三〇〇円の死神

藤 まる/著
双葉社

【H/早稲田摂陵高等学校】

ぐりとぐら

中川 李枝子/著
福音館書店

【未記入/早稲田摂陵高等学校】

ぐりとぐらは双子の兄弟でいろんな困難にぶつかりながらも面白おかしく解決してしまうところが昔の自分が好きだったところで、特に印象に残っているところは大きな卵をどう処理するかという話で、お互いが違う性格だからこそ意見が食い違ったりしてしまうけど最後にはお互いのできることを生かして大きなカステラを作ってしまうところです。

空想科学読本 シリーズ

柳田 理科雄/著
KADOKAWA

【理科雄/早稲田摂陵高等学校】

この本はマンガやアニメなどの二次元の内容がもし現実で起こるとどうなるのか、また周りにどのような影響を与えるのかという内容の本で、とても面白く、質問口調で考えさせられる本です。わかりやすくまとめられているので子どもから大人まで誰でも読みやすい本です。

アルケミスト 夢を旅した少年

パウロ・コエーリョ/著
山川 紘矢/訳
山川 亜希子/訳
地湧社

【たぴおか/早稲田摂陵高等学校】

私はこの本を通して少年と一緒に成長する事ができました。大きな選択を迫られたとき、挫折しそうになって苦しくなったときにいつも私を支えてくれている作品です。作中にはたくさん深い意味が込められたセリフが散りばめられており、自分らしく生きるヒントに、支えになると思います。是非読んでみてください。



高校生はここまで

次から
中学生



ここから中学生



リストの見方

タイトル

著者
出版社

【ペンネーム/学校名】

推しコメント!

↑ペンネーム・学校名の記載がない場合は、未記入と表示しています。タイトルに★のある本は茨木市の図書館で所蔵していません。

※漢字表記・平仮名表記は原文のままにしています。(一部コメントを修正しているところもあります。)

神の子 上・下

葉丸 岳/著
光文社

【中野/養精中学校】

この作品は、終始シリアスな雰囲気漂っているのですが、その中でくり広げられる頭脳戦や主人公の人として成長していくところは、目が離せません。主人公は、IQが160もありとても賢いのですが、その裏にはそう絶な過去があり、人としてけっかんがありました。色々な人と出会い変わっていくのですがその過去は、行く先々に主人公の前に立ちまだけります。この作品は、上と下の2つに分かれているのですが、読み終わると、幸せな主人公たちを見て、何だか泣きそうになります。この気持ちをおみなさんにも感じて欲しいので、ぜひ読んでください。

ハリー・ポッターと謎のプリンス 上

J. K. ローリング/著
松岡 佑子/訳
静山社

【小泓/養精中学校】

これはハリー・ポッターシリーズの第6作上巻です。ハリーの宿敵ヴォルデモートを倒すための手がかりが明らかになる作品です。しかしヴォルデモートの存在が魔法界を恐怖に陥れて部下は世界中で暴れ回るようになり恐ろしい事件が起こり始めます。ハリー・ポッターシリーズはとても長いですが読み始めると、とってもおもしろく長さを忘れるくらいあっという間に読み終えてしまいます。ぜひ読んでみてください。

世界でいちばん透きとおった物語

杉井 光/著
新潮社(新潮文庫)

【吉見/西中学校】

この本は主人公「藤阪燈真」が会ったことがない有名な作家だった父親「宮内彰吾」が世界し、父親が亡くなるまでに書いていたと思われる「世界で一番透きとおった物語」の原稿を探すと同時に父親の人物像を知っていくという物語です。この物語は二年前に亡くなった母親と父親の関係や本が読めない主人公の目の秘密、父親が「世界で一番透きとおった物語」を書こうとしたのか、驚きの結末が待っています。さらにこの本も「透きとおっている」という様々な秘密が隠されています。ぜひこの本を読んで、秘密を解き明かしてください。

スイッチを押すとき

山田 悠介/著
角川書店(角川文庫)

【ピヨ/彩都西中学校】

この本は、少女少女がランダムに施設に集められ、押せば簡単に死ぬスイッチがわたされ、どう選択するのか周囲の人にどのような影響を与えるのかを描いた物語です。少女少女は毎日続く「退屈」という地獄とスイッチに対する恐怖に耐えられず、次々とスイッチを押します。施設の大人は「仕事だ」と少女少女とろくに会話もせず見捨てていきました。しかし、1人だけ、少女少女を救うために行動した人がいました。どうなるのか、ぜひ読んでみてください。

ロキ I

THE CURSED SONG ★

みきとP/原作・監修
総夜 ムカイ/著
KADOKAWA

【霧雨真黒/養精中学校】

呪いの曲「ロキ」を中心に、青春をめぐる少年少女たちの思いが交錯していく、ちょっと不穏な中毒性のある物語です。時折恋愛表現があったり一気に胸熱になったりと飽きのこない物語ですので、ぜひ一度読んでみてください。現在3巻まででているので、全て集めてみるのもオススメです。ボカロ楽曲「ロキ」を知っている方はぜひ一度読んでみてください!

Dr.STONE I

稲垣 理一郎/原作
Boichi/作画
集英社

【本間/養精中学校】

主人公は、千空。科学が好きな人。ある日世界がみんな石になった。それでどうやって全世界の人をすくっていくかのものがたりです!!まあこの物語で何回か戦争があります。

博士の愛した数式

小川 洋子/著
新潮社

【えのもと/西中学校】

数学が大嫌いなはずの私が、まさか「数式」とタイトルに入っているような小説を読んで、感動することになるとは……。

NO.6

あさの あつこ/著
講談社

【おにぎり/彩都西中学校】

この物語は、誰も不満がなく幸せに暮らせる理想都市で生きる紫苑と、理想都市のゴミ箱として扱われる壁の外に住んでいるネズミが会い、壁を無くそうと協力する物語です。私のオススメポイントは、二人の性格のちがいです。紫苑は理想をもとめる理想主義で、ネズミは現実をもとめる現実主義でその二人が喧嘩しながら笑いながら協力していく所が私は好きです。私はこの物語を読んで、友情、信頼、たくさんの事がわかりました。二人は最後どうなるのか、気になったらぜひ読んでみて下さい。

ケーキの切れない非行少年たち

宮口 幸治/著
新潮社

【鈴の木の音/西中学校】

この本を読んだ感想は、世の中にはこんな子供達がいるんだなと思いました。その少年達は反省ができなかったり、認知のゆがみのせいで非行化してしまったりしてそういう少年達にどう接していくかが大切だとぼくは思いました。オススメのポイントは、なぜ非行にはしてしまうのか、なぜ反省ができないのか、そして非行にはしてしまうかについてはなにがあったのかがリアルにかかれていますので、そこをしっかり読んでぜひべんきょうしてほしいです。

いみちえん! シリーズ

あさば みゆき/著
KADOKAWA

【みおん/豊川中学校】

文しようカもアップできるし、とちゅうでかんじが出てきたり、かんじの意味とかが出てくるので、かんじもおぼえられるし文しようをよめるようになる。だから、この本でかんたんに国語のべんきょうができます。

仮面山荘殺人事件

東野 圭吾/著
講談社(講談社文庫)

【仄か/養精中学校】

「8人が集まる山荘に、強盗が侵入。それから1人が殺されるが状況からして強盗が犯人ではありえない。7人は互いに疑心暗鬼にかられる。」このあらすじを聞いて貴方はどう思いましたか?王道なミステリーでしょ?と感じますよね。でも違ったんです。是非読んで結末を確かめてください。恐怖と緊張、どこか切なさを感じるこの小説の想像もできない結末に驚かされることでしょう。

交換ウソ日記

櫻 いいよ/著
スターツ出版(スターツ出版文庫)

【音在/南中学校】

この本のおすすめポイントは読んでいてニヤけてしまうほどきゅんきゅんすることです。タイトルにもあるとおりウソから始まってしまいう交換日記なのですが、この日記を通して主人公の希美と人気者の瀬戸山くんの関係がちまっていき、ラストの告白の場面では日記の中のウソの希美ではなく、本当の希美として思いを伝え合うところがお気に入りです。ウソから始まったからこそラストまでに2人の関係が複雑になっていき、1回目を読みおえ、2回目を読んでもまた別の視点で読むことができるのでおすすめです!!

【未記入/西中学校】

女の子はとてすごいと思いました。でも、さいごにおたがいの気持ちを言うところです。女の子はずっとウソをついて、日記をしていて、びっくりしました。自分だったら「ごめんなさい」と言うと思います。理由は、むずかしいからです。ウソで日記は、さいごには、何をかけばいいかわからないからです。でも恋はいいなあ~と思いました。ちょっと自分もやりたいと思いました。とてもキュンキュンする話でした。

5分後に恋の結末 シリーズ

橘 つばさ/著
桃戸 ハル/著
学研プラス

【Rinorin/南中学校】

この本のオススメポイントは、たくさんの物語があるところです。たったの1小説で終わるのではなく、タイトルが小説ごとによって変わっていて、小説を読むと次も見たい!と思ってしまいます。この本にはたくさんのシリーズがあり、恋シリーズだけではありません!ぜひたくさん読んでください!

御書と鎌倉時代 上・下 ★

小林 正博/著
河合 一/著
第三文明社

【歴史好きの星詠み/西中学校】

まず、この本をおすすめるポイントは、貴族(公家)~武士への政治の主導権が変化していった時代であり室町・戦国・安土桃山さらに江戸といった武士による政権掌握の長い歴史を生んだ。また幕府という体制、貞永式目(御成敗式目)という武士の法令、諸国の守護地頭制など後世に長く踏襲された政治機構もその多くは鎌倉時代に創設されたものでありそれをくわしくわかりやすくおしえてくれる本です。

猫弁

天才百瀬とやっかいな依頼人たち

大山 淳子/著
講談社(講談社文庫)

【お珠/養精中学校】

主人公は百瀬太郎という弁護士。訳あってペット問題専門と世間から思われ、押し付けられた猫が十数匹いるため猫弁とやゆされている。そんな百瀬に珍しくペット以外の依頼が来た。それは遺体と霊柩車を取り戻してほしいというもの……。弁護士での活躍の他に恋愛、親子、夫婦問題などが絡み合い大団円を迎える。ハートフルストーリー。

死にたがりの君に贈る物語

綾崎 隼/著
ポプラ社

【マキハタ/西中学校】

表紙のイラストにひかれて読みはじめました。タイトルからどんな本なのだろうと思っていましたが、軽々しく感想を言えないほど良い本でした。強いて言うなら、作者と読者が物語でつながり、救い、救われるこの奇せきみたいな、物語がきれいだと思いました。作中に出てくる『Swallowtail Waltz』を私も読んでみたいです。

【昼無 決/養精中学校】

人気シリーズの完結目前に告げられた小説家の訃報にショックを受けた女子高生が後追い自殺を図るが、未遂に終わる。物語と同じ環境に身を置けば結末がわかるかもと、とある山中の廃校に純恋を含む七人の男女が集まる。最後に全てが明らかになるので、読み終えたときにすっきりします。

VISION

夢を叶える逆算思考 ★

三笥 薫/著
双葉社

【かく/養精中学校】

サッカー日本代表の三笥薫選手。普通のサッカー少年だった三笥選手が、なぜ日本代表や世界最高峰のプレミアリーグでプレーできるようになったのか。三笥選手の夢を実現するためのブレない考え方がよくわかる一冊です。

5分後に思わず涙。

世界が赤らむ、その瞬間に

桃戸 ハル/編著
学研プラス

【清水/南中学校】

オススメポイントは「地球嫌い」と「隣に住む殺人鬼」と「偽札」と「生と死の間で」がとくにオススメです。全部おもしろいのですがその中でも「とくに!」と思う物を書きました。どれもこれもすごくおもしろかったです。

絶叫学級 シリーズ

いしかわ えみ/原作 絵
桑野 和明/著
はの まきみ/著
集英社

【近藤/養精中学校】

絶叫学級は短編ホラー集で1冊に4話ほどの話が入っており話が短いので読みやすいです。またシリーズ化もしていて動物、友情、家族、恋愛などさまざまなジャンルの物を読むことができます。とてもこわくて心に残ります。ホラーが好きなお人にはオススメです。苦手な方もぜひ読んでみてください。

リバーズ

湊 かなえ/著
講談社(講談社文庫)

【ひらりはらり/西中学校】

この話は深瀬和久という男の人を中心に進められていくミステリー系のお話です。ある日「深瀬和久は人殺しだ」と手紙が届き、その謎がわかった時、あなたは必ずおどろくはずです。みなさんも読んでみてください。

プロ野球選手写真名鑑 ★

日刊スポーツ/著
日刊スポーツPRESS

【A/南中学校】

いろいろなプロ野球選手の写真、何歳など、出身地とかがのってて、その選手のことがよく分かる。この選手の出身地はここなんだ、とか発見できる。野球が知らない人でもこの本を読めば分かるようになります。

銀河鉄道の夜

宮沢 賢治/著
角川書店

【ナメクジ/彩都西中学校】

宮沢賢治の幻想的な世界観と美しい風景描写が魅力です。ジョバンニとカムパネルラの友情と冒険が、読者に深い感動を与えます。特に、夢と現実が交錯する物語が印象的で、人生や死生観について考えさせられました。

あの花が咲く丘で、 君とまた出会えたら。

汐見 夏衛/著
スターツ出版(スターツ出版文庫)

【ゆづきち/南中学校】

いつもイラついてばかりだった百合が戦争時代に行って戦争の怖さを知ったり大切な人たちと出会って心境が大きく変化し、別人のようになってるところがとても心に残りました。作中には彰の優しい性格が見える場面があってとてもホッとするし、百合と彰、2人の気持ちが少しずつ変わってくるのが分かるところがおすすめポイントです。

神のダイスを見上げて

知念 実希人/著
光文社

【Y/西中学校】

この小説は小惑星が地球に接近し、混乱の中主人公の姉が殺されることから始まります。地球が滅亡する前に主人公は犯人を見つけ、復讐することができるのか。1ページめくごとにドキドキすることができるのがおすすめポイントです。また登場人物の人間らしい生々しい感情の動きにも注目して読んで欲しいと思いました。

のほほん絵日記

さくら ももこ/著
集英社(集英社文庫)

【M/南中学校】

いざという時、人類のためにぜんぜん役立ちそうもない熱帯魚に「ウルトラマンダイナ」と名前をつける息子。「のび太君はメガネをしているから頭がいい」と思いこみ、のび太君にあこがれている息子。富士山よりも飛行機よりも雲よりも高くなかされた東京タワーの絵皿。クスツと笑える話が、かわいいイラスト付きで読みやすいです!



海に願いを風に祈りを そして君に誓いを

汐見 夏衛/著
スタート出版(スタート出版文庫)

【瀬戸/西中学校】

この本はとても感動しました。恋のお話でしっかり者の女の子と少しふざけている男の子が付き合っているお話です。おすすめポイントは、女の子は一回亡くなっていて、神様に頼み亡くなる一ヶ月前に戻り、女の子は男の子に態度を一変させ厳しくし、最後は互いを想いあいそこに感動するところです。ぜひ読んでみて下さい。

5番レーン

ウン ソホル/作
すんみ/訳
鈴木出版

【スイミー/南中学校】

主人公の小学6年生の女子、カンナは飛びぬけた速さを誇る漢江小水泳部のエース。でも、最近急にタイムを上げてきた他校のライバルに勝てなくなり悩んでいた。そして大統領杯水泳大会で他校のライバルに負けないようにするために一生懸命に練習していて、とてもページは多いですがおもしろいので一度読んでみてください。

15歳のテロリスト

松村 涼哉/著
KADOKAWA

【K.M/西中学校】

この本の主人公はタイトルの通り「15歳のテロリスト」です。なぜ主人公がテロリストになったのか、そして主人公が起こしたテロ事件の真実が主人公目線や事件を追う記者目線から解き明かされていきます。読み終わって初めて分かる主人公の目的や行動に目が離せなくなり、何度でも読み返したくなるころがおすすめポイントです。

おかしな転生 シリーズ

古流 望/著
TOブックス

【ステラ/南中学校】

この主人公…ヤバすぎる……!! 元天才パティシエ(夢まであと一歩)が転生したのは…なんと辺境領地の領主の息子!! 貧乏な領地を救うため、前世の知識を生かして活躍していく……。豊かになった領地でお菓子作り…と思いきや!! 次々と難題がペイスのもとへ……!! はたしてペイスはお菓子の国を作ることはできるのか!!?

探偵七音はあきらめない

秋木 真/著
KADOKAWA

【ジュラ/彩都西中学校】

この本は、探偵たちが天才犯罪者の『教授』のトリックを暴いていくお話ですが、トリックを暴いても絶対に捕まえることができません。それにトリックも難しく、自分では全くわかりません。探偵の解説を読むと納得すると同時に「わかるわけないでしょ～」と思うくらいにハイレベルです。ぜひチャレンジしてみてください。

ぼくらの七日間戦争

宗田 理/著
角川書店
(角川つばさ文庫)

【Tune/養精中学校】

中学生たちが夏休みに解放区を作り大人たちと戦う物語で大人たちにしかけるいたずらや迷路などおもしろいところがたくさんあります。読んだときにとてもおもしろくて、中学生がこんなことするのかと思いました。ぜひみなさんも読んで、おもしろいところを見つけてみてください。

奈良まちはじまり朝ごはん

いぬじゅん/著
スタート出版

【ホシ/養精中学校】

まず絵がきれい。表紙がきれいなんですけど中の白黒の絵も上手く、自分も食べたくなります、あと作中に出てきた料理のレシピものっています。「人生を悩める人の“新しい一日”を応援する朝ごはん」と書いてあるようにこの本を読んだ後ちゃんと朝ごはんを食べようと思えます。

か「く」「し」「ご」「と」

住野 よる/著
新潮社(新潮文庫)

【ねこ大好き人間/西中学校】

この本のおすすめポイントは、5人の主人公がそれぞれの恋をしながら、それぞれの恋を後押ししながらそれぞれの恋をみのらせていく、という、平和で胸キュンすぎる恋愛小説だということです。ときにはすれちがいがうまれたり、恋心をかくしちゃったりとうまくいかないこともありますが、そのもどかしさも楽しみながら読んでみてください。

青鬼調査クラブ シリーズ

noprops/原作
黒田 研二/原作
波摘/著
PHP研究所

【VV8/南中学校】

仲間との絆や青鬼との「戦い」。読めないストーリーがおすすめです。

向日葵の咲かない夏

道尾 秀介/著
新潮社

【合唱部員/西陵中学校】

小学生の主人公が、不登校気味のクラスメイトに夏休みの宿題を届けるところから全てが始まります。次々と文章中に現れる違和感や恐怖。そして明かされていくトリック。読む手が止まらなくなる作品です。



世にも奇妙な商品カタログ シリーズ

地図十行路/著
KADOKAWA

【中尾/養精中学校】

この本は、元人間の魔の者だけが使える商品を人間に売り、失望を集める物語です。商品はカタログごとに5個あり、それにプラスで試供品があり、その全てで人の失望を手に入れると、願いが叶うアイテムがもらえるので、そのために主人公ののぞめと相棒のニエノが商品を売る姿が面白いです。そして、毎回カタログの話に入る前と後にまた話があるのですが、それもお楽しみしておいてください。

世界から猫が消えたなら

川村 元気/著
マガジンハウス

【マフィン/西中学校】

この本を通して、自分にとって大切なものはなにか、いらぬものはなにかを考えさせてくれます。また物語が進むにつれて主人公の余命を通した感動的な部分も！ナレーションの部分もしゃべり口調でおもしろく、読みやすいのであまり本を読まない、読むのが苦手な人にもおすすめです。おもしろ、ドキドキ、ワクワク、感動、いろいろな感情が楽しめます。

あの夏が飽和する。

カンザキ イオリ/著
河出書房新社(河出文庫)

【sawara-j2j2/南中学校】

この作品は人間の弱さや、歪みがわかる作品で、千尋・瑠花・武命の三人の痛みや苦しみ、孤独から、どんなにつらいことがあっても、一縷の希望を捨てずにかんばろう。そう思わせられる作品でした。「生きて、生きて、そして死ぬ」流花が千尋に最期に放ったこの言葉。この言葉を頭に入れながら、この作品の原曲『あの夏が飽和する』を聞くと、より曲を深く聴くことができると思います。

「学ぶ力」と「地頭力」が いっしょに身につく東大独学

西岡 吉誠/著
東洋経済新報社

【Y.Y./西中学校】

東大生が東大に合格するためにしていたことを分かりやすく比喻を使っておもしろく書いています。そして、その考え方が日常生活でも大切にできることで、考え方をまとめられます。それは、勉強でも同じで実際このやり方をするとテストの点数が良くなりました。また、大切なところにマーカーが引かれていたり、その章の最後にまとめられているので要点が押さえられており、とても分かりやすかったです。

陽気なギャングが地球を回す

伊坂 幸太郎/著
祥伝社(祥伝社文庫)

【ふきのとう/南中学校】

四人組の銀行強盗が事件にまきこまれていくというミステリー小説です。四人はそれぞれ他の人にはないような能力を持っており、それを使って事件の真そうを探るという物語です。この作品のおもしろいところは最後に作中のフラグがきれいに回収されていくところです。とてもきもちいいのでぜひ一度読んでみてください！

N

道尾 秀介/著
集英社(集英社文庫)

【Y.R/西中学校】

この本は6編からなる小説で一見普通の小説なのですが、どの編を、どんな読み方をしても話が完結するという小説で、例えば1章2章3章4章5章6章で読んでも良いし、逆から読んでも話が完結します。1章の次に6章という読み方でも大丈夫です。すべての章に共通するワードを探しながら、読むのがおすすめです。ぜひ自分の好きな読み方で読んで下さい。

ゴールデンランバー

伊坂 幸太郎/著
新潮社(新潮文庫)

【カビゴン/南中学校】

この本はある青年が首相殺人のえん罪をかけられてしまう物語です。身に覚えのない防犯カメラの映像や突然発砲してくる警察などハラハラする要素が盛りだくさん！また、セキュリティポッドという監視カメラのようなものが町中にあたり、警察が電話を盗聴したりする社会で青年は逃げることができのるか!?映画化した最後までワクワクする作品です。おもしろいこと間違いなし！

四畳半神話大系

森見 登美彦/著
KADOKAWA

【T/彩都西中学校】

自身の大学生生活に悩んでいる「私」が中心となる4つの平行世界。それぞれの世界で「私」は何をして何を思うのか。独特な言い回しが面白くて読んでいて飽きません。一癖も二癖もあるような個性的なキャラたちが織り成す、今までにない奇想天外なストーリーはいつ読んでも色褪せません。

告白

湊 かなえ/著
双葉社(双葉文庫)

【ババナ/養精中学校】

この本を読んで、衝撃的なストーリーに引き込まれました。物語は、教師が自分の娘の死について「告白」するところから始まります。登場人物の心の葛藤や、真実が少しずつ明らかになる様子がとても緊張する場面でした。特に、愛と復讐の感情が交錯する場面が心に残っています。人間の心の奥深くにある暗い部分を考えさせられ、最後まで目が離せない一冊でした。

二十四の瞳

壺井 栄/著
新潮社

【北嶋/西中学校】

この本は、戦争が激しかったころの小豆島のお話です。分教場に赴任してきた大石先生の子供が、兵隊になりたいといっていたところや、教え子が戦死してしまうといった出来事がでてくるたびに、悲しいと感じました。私は、戦争を体験したことはないですが戦争とはとても恐いものだとわかるような名作です。

D坂の殺人事件

江戸川 乱歩/著
KADOKAWA(角川文庫)

【きっさ/南中学校】

江戸川乱歩。日本人ならば一度は聞いたことがあるでしょう。ミステリー界の完璧なる王です。そんな彼のミステリーは私たちでも気付けるような小さなヒントが散らされているのが特徴です。そして、その物語をひも解く探偵があつた「明智小五郎」。この「D坂の殺人事件」は名探偵、明智小五郎の活やくがページ一枚一枚につもった短ペン集です。

バムとケロのそらのたび

島田 ゆか/作・絵
文芸堂

【ぐりとぐら/養精中学校】

まず自分は小説を読めません。ですがこの本なら本当に楽しんで読めます!まずこの本では、バムのおじいちゃんの誕生日に、おじいちゃんの大事な本も持っていくついでに遊びにいくお話です。飛行機であらゆるトラブルにまきこまれながらも最後はほっこりしたふんいきがすごく良いです。そして本の中のところどころ出てくる、犬みたいな小さいやつやの行動やケロやバムの表情が可愛いです。ほんとに昔からの推し本なのでぜひ読んでみてください。

サキヨミ!

七海 まち/著
KADOKAWA(角川つばさ文庫)

【らむ/南中学校】

この本を読んだ感想は、「もしかして」です。なぜそう思ったのかはこの本を読んで考えてみてほしいです。おすすめのポイントは一番最初のところ。主人公は人の顔を見るとその人の不幸な未来が見える「サキヨミ」という力をもっていて、その力が怖くて、ぼっちをつらぬいていた主人公がある人をキッカケにかわるところがおすすめです。

知らなかった!「県境」「境界線」 92の不思議

浅井 建爾/著
実業之日本社

【第六天魔王/西中学校】

この本は、日本の県境・市境などのまか不思議な「境界線」について知ることができます。それ以外にも、はいはん置県や江戸時代のはんななどについても知れ、近代日本史について出来事から分かりやすく学ぶことができます。中には、この近畿についてのこともあり、意外と境界線って身近にあるなど感じるすることができます。

転生したらスライムだった件

伏瀬/著
マイクロマガジン社(GC NOVELS)

【いつもぶにぶに勢/
彩都西中学校】

図書室でみつけて、興味をもって、よんでみたら、まんがでよんだよりも、小せつでくわしくかかれていたのでよかった。

【FN/西中学校】

三上悟がスライム(リムル=テンペスト)として転生する話です。小説なのですが、細かくびょうしゃされていてとてもおもしろいです。アニメを見た方も原作を読んでみてください。個人的おすすめポイントはスライム(リムル=テンペスト)がシズさん(イフリート)と戦うところです。

悪童日記

アゴタ・クリストフ/著
堀 茂樹/訳
早川書房

【S・T/西中学校】

特徴的なスピーディで淡々とした文体にクセになる魅力があり夢中で読み込んでしまう魅力があります。戦時下の混乱の中を生き抜く双子の少年を描いたこの小説はストーリーの陰鬱さとひたすら事実を描いていく文体に独特な魅力を引き出しているため、とてもお気に入りでおすすめの一冊です。

ぼくは〈眠りの町〉から旅に出た

沢村 凜/著
KADOKAWA

【鉛筆/養精中学校】

私がおすすめる本は、『ぼくは〈眠りの町〉から旅に出た』です。この本は、主人公のぼくが、自分を忘れて、何か欠けてる、何かおかしい、ここから出たいと思いながら毎日を送りますがある男との出会いをきっかけに町を出て、自分探しの旅をする物語です。色々な人と出会い、仲間を集めますが、段々色々なことを思い出して不安になったり、安心したり、結局自分は何なのか。一度読んだら最後まで主人公達の旅を見届けられずにはられません。

妖怪アパートの幽雅な日常 シリーズ

香月 日輪/著
講談社(講談社文庫)

【レモン/西中学校】

この本は十三歳で両親を失った俺が高校入学と同時に入居した「妖怪アパート」と言われるアパートが舞台となっていて、現実では考えられない常識と知識をくつがえすような驚きの連発!!アパートに住むゆかいな人々や妖怪たちの日常が描かれたおもしろさにあふれるお話です。ぜひ一度読んでみてください!

あやかしお宿に嫁入りします。

かくりよの宿飯

友麻 碧/著

KADOKAWA(富士見L文庫)

【おこげ/養精中学校】

この本のオススメポイントは2つあり、1つ目は、様々な料理が出てくること。2つ目は、出てくるキャラクターたちがみりよ的なことです。この本を読んで、全巻を読み切ったときすべての謎が解ける!料理好き、小説好きな人はハマることまちがいない!

【リュウ2/西中学校】

あやかしの世界で、「ごはん」を通じて、奮闘する女子大学生のお話です。話の中で登場人物の心情や、情景が、濃くはっきり伝わるのがおすすめ。実際にてくる料理の味や見ためを想像しながら楽しむのもおすすめです。また、マンガもあるため、小説が苦手な方は、マンガから読んでみるのもアリかもしれません。

黒笑小説

東野 圭吾/著

集英社

【みずほ/養精中学校】

この本は、日常のクスツと笑えるような、少し奇妙であるような話がたくさん詰まった短編集です。どんな小さな物質も見えてしまう主人公が出てくる「みえすぎ」、モテたいが為に<モテモテ・スプレー>を手に入れて恋を成功させようとする主人公が登場する「モテモテ・スプレー」など、登場人物のおかしな行動も必見です。

わたしの幸せな結婚 シリーズ

顎木 あくみ/著

KADOKAWA(富士見L文庫)

【みかん/養精中学校】

「わたしの幸せな結婚」はタイトルだけを見ると「甘酸っぱい恋愛物かあ〜」と思いがちです。ですが、読んでみると主人公たちを襲う危機にハラハラしたり、登場人物の上手く気持ちを伝えられないという状況にもどかしさを感じたり、次はどうなの!?と続きが読みたくなる本です。

泣きたい私は猫をかぶる

岩佐 まもる/ノベライズ

KADOKAWA

【マシュマロ/彩都西中学校】

この物語のおすすめポイントとは主人公が恋する男の子にふられても、無視されても、あきらめずアタックしつづける主人公の心の強さと、ふしぎなお面で猫になれる主人公がある日猫からもどれなくなってしまうどうなるのか?が気になる展開になる所です。

月はぼくらの宇宙港

佐伯 和人/著

新日本出版社

【清水/西中学校】

まず、この本は宇宙や月のことについてよく学べます。宇宙探査や宇宙開発などの仕事をしたい人にはおすすめの本書です。月については月の日々の変化が分かります。宇宙の事を身近なものに例えていても分かりやすいです。

不適切にもほどがある! ★

宮藤 官九郎/著

KADOKAWA

【おかき/南中学校】

この話は、小説なのですが、ふつうの小説とはちがいます。それは、読んでからのおたのしみです!!この話は、テレビで放送されていて、なんと2024年2月時点で、340万回を突破しました。とちゅうで、絵なども入っていて、読みやすいです。ぜひ、読んでみてください。

ころべばいいのに

ヨシタケ シンスケ/作

ブロンズ新社

【ロッキー/西中学校】

ぼくは朝読の時間になん回も読みました。それでなんかお気に入りになりました。とくにお気に入りなのは、絵のデザインです。とくに「はあ?」みたいな目が好きです。もう一つは共感できるからです。きらいなやつみんなころべばいいのにと思います。気になったら読んでみてください。

陰の実力者になりたくて!

逢沢 大介/著

KADOKAWA

【雲雀/南中学校】

前世で厨二病を拗らせた主人公は、結局陰の実力者になることなく死亡してしまい、転生した先は…剣と魔法の世界だった……!今世こそは陰の実力者になろうと奮闘する主人公に、次々と使途が増えていき……?果たして主人公は陰の実力者になることはできるのか……?気になる続きは本編で!!

マッチング

内田 英治/著

KADOKAWA

【ふう/養精中学校】

この本は、マッチングアプリをテーマにした新感覚サスペンスです。映画「マッチング」の原作小説で、この本と一緒に映画も見ると、より一層この小説の世界観に引きずり込まれます。ホラー小説ではありますが、読み進めていくと「愛」とは何なのか?を考えさせられるような本となっています。ぜひ、読んで見て下さい!!

妖怪アパートの幽雅な日常

香月 日輪/著

講談社

【桜/西中学校】

とあることから洋館風の建物に住むことになった主人公だが、そこは妖怪や幽霊たちが暮らすアパートでもあった。妖怪や幽霊、除霊師や人間の詩人の画家と過ごしていき、人生を学んでいくというストーリーで本を読んでいくうちに自分の人生も、変わっていくような本でもおすすめです。



龍の子、育てます。★

坂/著
KADOKAWA

【とまと/養精中学校】

主人公の詩音が預かることになった五歳の少女の龍音と、龍音の不思議な力に戸惑いながらも自分が欲しかった愛情を龍音に注ぎ、二人の間に絆が生まれていく様子が、家族になるのに血の繋がりは関係ないのだと感じられ感動しました。親子とも兄妹とも言えない二人の様子に心が温まります。

転生魔女の気ままなグルメ旅

茨木野/著
TOブックス

【ぽてと/南中学校】

この魔女……ヤバすぎる!!前世で魔女だった彼女は今世ではなんと伝説の魔物たちを狩り尽くし、た……食べたあー!!?奇想天外な彼女の行動に私はドキドキハラハラ、毎巻楽しみながら読んでます!皆もぜひ読んでみて下さい!!

かくされた意味に気がつけるか? 3分間ミステリー

黒 史郎/著
ポプラ社

【南野/養精中学校】

本の文を読みながら文に隠された意味を考えながら読むところがおすすです。次のページに、隠された意味についても書いているので、わからなくても次のページを読んで見ればわかります。

薬屋のひとりごと

日向 夏/著
主婦の友社(ヒーロー文庫)

【南木/彩都西中学校】

ちょっとミステリアスな事件が次々と起こり、猫猫(主人公)がどんだんなぞときをしていく話です。自分で考えるのも楽しいし、予想していくのもいいかもしれません。そして、猫猫と壬氏の関係は……?!ぜひ読んでみてください!

生き残りゲームラストサバイバル 最後まで歩けるのはだれだ!?

大久保 開/著
集英社(集英社みらい文庫)

【Z/西中学校】

優勝すれば自分の願いをかなえることができる大会、「ラストサバイバル」で妹の足を治すために優勝を目指す桜井リクという小学生の物語です。いろいろなライバルに出会い、様々なことを学び、多くのかっとうを経て成長していくリクに勇気づけられました。果たして誰が優勝するのか。ぜひ読んでみてください。

ラストで君は「まさか!」と言う シリーズ

PHP研究所/編
PHP研究所

【L/彩都西中学校】

独特の世界観や雰囲気が好き。短編が沢山収録されたミステリーで一話が短くサクサクと読める。どの話もどんでん返しがあり、結末が想像の斜め上をいきひきこまれる。ホラーだけどそこまで怖くはないが、ぞくぞくとする話もあり暑い夏に涼しくなりたい方におすすめです。

紅蓮館の殺人

阿津川 辰海/著
講談社(講談社タイガ)

【ミステリー好き/西中学校】

舞台は有名小説家、財田雄山が住む落日館である。名探偵、葛城輝義と探偵助手の田所信哉が落日館に訪れる途中、雷による山火事が発生し、落日館に避難するもそこで殺人事件が起きてしまう。迫りくる炎に耐えながら殺人事件を解いていく物語です。その場に居合わせた元探偵、飛鳥井光流と名探偵の葛城の意見のずれ違いにも注目です。

もうぬげない

ヨシタケ シンスケ/作
ブロンズ新社

【すみれ/南中学校】

この本は、小さい子がよくある、「服を自分1人でぬげない」ということを絵にした本で、絵もかわいく、内容もおもしろく、漢字がないので小さい子でもとても読みやすいというところがオススメです。この本では、小さい子の「服がぬげない」という少しいやな気持ちを最終的には、おもしろく、明るく、ポジティブな考えにさせてくれるところがとても良いところだと思いました。

それゆけ、天才

ぶりっつ/著
KADOKAWA

【こづる/西中学校】

最初はぶりっつさんのユーチューブが大好きで読み始めたんですけど、内容を見たら意外としっかり人生語ってて、こういう考え方もあるんだと思ひ今では少しだけ参考にしています。本の内容では「俺の師匠、誰だと思ふ?」が一番好きです。その師匠も動画を出してて大好きです。ぜひともぶりっつさんの動画を見て読んでほしいです。

5秒後に意外な結末 オイディプスの黒い真実

桃戸 ハル/編著
学研プラス

【図書委員/南中学校】

この本はタイトル通り、1話が5秒で読めるくらい短くて、本を読むのが苦手な人でもスラスラ読めるのがオススメポイントです。ただ話が短だけでなく、結末があってそれを予想しながら読むのがとてもおもしろかったです。

気になる本は
見つかったかな?



1歳から100歳の夢

日本ドリームプロジェクト/編
いろは出版

【理科が苦手です./南中学校】

この本のおすすめポイントは、1歳から100歳の100人のたくさんの夢を見れることで、たくさんの人の夢を見て楽しいし、新しい発見がありました。他には、この本を読んで少し夢について、考えようと思いました。長い年月努力している人がたくさんいて、この人たちが応えんしたいと思いました。

公開処刑人森のくまさん

堀内 公太郎/著
宝島社(宝島社文庫)

【イモリ/彩都西中学校】

森のくまさんという殺人鬼がなぜ生まれたのか、その目的はなんなのか、かんがえるのがおもしろいと思います。この本は映画やドラマにするとおもしろくなくなると思いました。森のくまさんという名前はどこからきたのか考えてみるとおもしろいかもしれません。

ハリー・ポッターと賢者の石 1-1

J. K. ローリング/作
松岡 佑子/訳
静山社(静山社ペガサス文庫)

【バスケットボール/南中学校】

おすすめポイントはまほうの世界などはないのに、本をひらけば本当にまほう世界にきたような気持ちになります。もう1つは映画よりも細かく書かれているからさらに深くその世界にのめり込むことができます。

らくだい魔女と闇の魔女

成田 サトコ/著
ポプラ社

【たいしゃぶ/彩都西中学校】

主人公が友達と協力して、やみのまじよを倒す物語です。このなかで、主人公と友達との関係があつくなくなっていきます。主人公に色々な良くないことが起きる理由をして、やみのまじよを助ける場所がおすすめです。

ミッキーマウスの憂鬱

松岡 圭祐/著
新潮社(新潮文庫)

【マイケル♡/養精中学校】

東京ディズニーランドのバックステージが舞台のストーリー。夢の世界と裏側の世界の差のすごさをこれを読んで感じてもらいたい。ゲストには見えない仕事だったとしても、その細かな仕事があるから、夢の世界といわれ続けているのだとわかった。この本を読んだ後にパークへ行ってほしいと思った。

響け! ユーフォニアム シリーズ

武田 綾乃/著
宝島社

【R/西中学校】

この本は吹奏楽部での仲間との日々をえがいたもので、吹奏楽部がさまざまな困難にぶつかってのりこえていくところが見どころです。人数が多いので、コンクールの出場メンバー争いや、ソロ争いなどケンカも多くなるがケンカをすることで、仲間とのきずなが深まっていくので、読んでいてとても感動します。吹奏楽部ではなくても楽しめる作品だと思います。

君は月夜に光り輝く

佐野 徹夜/著
KADOKAWA
(メディアワークス文庫)

【兎/養精中学校】

この本は、月の光を浴びると体が淡く光る「発光病」という病気で学校に來れない“渡良瀬まみず”という女の子と大切な姉の死でどこかなげやりに生きていた“岡田卓也”という男の子の話です。女の子が死ぬまでにしたいことをかわりに男の子がかなえるという面白くて楽しいような日常がまた切なくなってきた、胸がしめつけられます。

世界最高の暗殺者、 異世界貴族に転生する

月夜 涙/著
KADOKAWA

【VOLT ACTIONしか勝たん!/南中学校】

前世で暗殺人形として生きた彼は、依頼者に殺されてしまう。そんな彼は、勇者を殺すために記憶も何もかもそのまま転生することに……!そこで彼は家族や友達といった大切な守るべきものを手に入れ……!続きは図書館にて!!

転生悪女の黒歴史 ★

冬夏 アキハル/著
白泉社

【ポンポコ ポンツ/養精中学校】

おすすめポイントはなんといっても主人公のイアナです。この物語は普通の転生系の物語とは違って自分の中学生の時に考えた黒歴史が舞台になっています。だけど、転生したのは主人公のコノハではなく悪女と呼ばれる妹のイアナだったのです!死の運命から逃れるために奔走するイアナに目が離せません!

悪役令嬢の父親に転生したので、 妻と娘を溺愛します

yui サウスのサウス/著
KADOKAWA

【ベル/南中学校】

前世でなぜか知っていた乙女ゲームの悪役令嬢の父親に転生した……。愛娘を守るため、バッド・エンドを回避するため……無自覚で攻略対象を次々と救ってゆく……。家族に対する愛が強い!!ぜひ読んでみて下さい!!

変な絵

雨穴/著
双葉社

【米が好き/西中学校】

映画にもなった『変な家』を書いた人が書いていて、なぞがたくさんあり、それが最後に、そういうことかと、納得できるいい本。たくさんの人、それぞれの心情があって、とても入りこみやすい作品。人が死ぬ数も少なく、そんなにグロテスクじゃない。

オードリー・ヘップバーンの 言葉★

山口 路子/著
大和書房(だいわ文庫)

【はっぱ/養精中学校】

世界中で愛され続ける女優、オードリー・ヘップバーン。そんな彼女の言葉が集まった本です。自分のコンプレックスとの向き合い方、働くということなど、私たちのためになる、人生のヒントになる先生のような本です。これを読めば、オードリーの映画をみなくても彼女の気品さが伝わってくる。さあ、あなたも、オードリーの世界へ!!

文豪ストレイドッグスBEAST

朝霧 カフカ/著
KADOKAWA(角川ビーンズ文庫)

【古家/西中学校】

「もし立場が逆だったら……」という話ですが、この本だけでも「読んだ!」感のある一冊です。登場人物の苦悩が特に丁寧に表現されていて読み終えた後の「何ともいえない苦しさ」が私のおすすめポイントです。また、平和な(?)日常の場面もあるので疲れ過ぎないのもおすすめです。とてもグッときて、すごく良い一冊です!

杉森くんを殺すには

長谷川 まりる/著
くもん出版

【RIE/南中学校】

最後まで物語の結末がどうなるかわからない。読み終わった最後、「ああ、こんな本が読みたかった!!!」ってなる。語彙で表せない。とにかく面白い本。ぜひ読んでみて下さい!!!

なぜ僕らは働くのか

池上 彰/監修
学研プラス

【ここ/彩都西中学校】

マンガっぽくて読みやすく、将来のことについて考えさせられたし、子供が見てもわかるように図とかで表現されているのが良かった。

お梅は呪いたい

藤崎 翔/著
祥伝社(祥伝社文庫)

【さつまいも/西中学校】

約500年前にふういんされた、お梅という人形のお話です。お梅は人間を呪い殺したいという希望があるので、たくさんの人を呪い殺そうとするけれど、全然できないというところがかわいくて、おもしろいです。また、呪い殺すことができないので、応援したくなってしまいます。そして、最終的に全部がつながるので、おすすめです。

江戸川乱歩名作選

江戸川 乱歩/著
新潮社

【ナイロン製の紐/養精中学校】

江戸川乱歩の短編集です。江戸川乱歩特有の現実離れした、「奇妙」という言葉がとてもよく似合う話ばかりです。どの話も背筋が凍るような感覚が味わえます。ホラーやミステリ好きの方におすすめです。それぞれの話が短く、気軽に読めますので、ぜひ手に取ってみてください。

70年分の夏を君に捧ぐ

櫻井 千姫/著
スターツ出版

【未記入/彩都西中学校】

朝起きて1945年の広島にいたらあなたはどうしますか?原爆が落ちることを伝えますか?逃げますか?この本は二人の女の子を通じて戦争のことを深く考えさせられます。また、現代の状況も交えて書かれているので女の子の気持ちに入りこむことができます。女の子がこれからのような行動をとるのか想像して読んでみてください!

アイネクライネナハトムジーク

伊坂 幸太郎/著
幻冬舎(幻冬舎文庫)

【牧田/西中学校】

お隣の天使様にいつの間にか 駄目人間にされていた件

佐伯さん/著
SBクリエイティブ

【玲央/南中学校】

高校一年生の周と、マンションの隣の部屋に暮らす学校内で「天使様」と呼ばれる美少女、真昼がひよんなことから一緒に食卓を囲むようになる所から物語は始まります。周は真昼と過ごせば過ごすほど駄目人間になっていき……!?周と真昼の関わりに注目です!あー…俺も天使様に癒されたーい!!!

5万年後に意外な結末 プロメテウスの紅蓮の炎

桃戸 ハル/編著
Gakken

【未記入/西中学校】

この本は短編のお話が詰まっています。1話が短いので、すぐに読めて、意外な結末に出会えます。(スキマ時間も読めるのでオススメです。)作者の桃戸ハルさんは、この本以外にも、5分後に意外な結末や、5分後に恋の結末などの本も出しています。(類似タイトルに注意)

成瀬は信じた道をいく

宮島 未奈/著
新潮社

【きゅーり/南中学校】

あの成瀬が!!帰ってきた!!さて…成瀬は今回何をしてくすのか!!今回の成瀬はなんと、い…家からいなくなったあー!!?そして、島崎も……?気になる続きは読んでみて下さい!!

総長さま、溺愛中につき。

あいら/著
スターツ出版

【癒星/南中学校】

地味子(実は超美少女)が色々あって総長さま達に溺愛されるというお話。毎回総長さま達の行動に目にはなせない!!いちラブを見たい方はぜひ読むべき!

かがみの孤城

辻村 深月/著
ポプラ社

【こぬ町も晴れ/養精中学校】

この物語は、心が動かされるようなお話で何度も自分自身が登場人物と会話をしているような没入感があります！一人ひとりの人物に魅力があり、読み終わった後は数日も余韻が離れず涙が溢れました。この本は将来、辛いときに思い出してがんばれるような心の拠り所になってくれるような名作です！ぜひ読んでみてください！

永遠の0

百田 尚樹/著
講談社(講談社文庫)

【A/彩都西中学校】

今では分からない戦争のことを学べるような小説です。ぼくはこの本を読んで戦争中はどんな気持ちや考えだったかや、戦争の悲しさを改めて知りました。ぼくはこの本の中にでてくる人の考えで、国のために自爆するという考えは分からなかったけれど、そう思っていない人もいたんだと少しおどろきました。

汚れた手をそこで拭かない

芦沢 央/著
文藝春秋

【トリッピー/西中学校】

この本のおすすめのポイントは、何個かの短編集が入っているので、長い話が苦手な人でも読みやすいところです。また、読んでみると、自分が主人公になったような気になり、とても焦ってきます。そして、それぞれの話の内容がぜんぜんちがうので、一つ一つの物語を楽しんで読むことができます。

日本の歴史 15 戦争、そして現代へ

山本 博文/監修
KADOKAWA

【りんごじゅーす/南中学校】

自分は歴史が好きで、特に戦争などの現代史が好きなので、この本にしました。この本のおすすめポイントは最初に登場人物の関係図が書かれているので歴史を全く知らない人でも、楽しめると思います。そして歴史的背景がちゅう実に再現されているのでわかりやすいです。

文豪ストレイドッグス シリーズ

朝霧 カフカ/著
KADOKAWA(角川ビーンズ文庫)

【まきはた./西中学校】

1人1人の個性が強くておもしろい。持ち合わせた異能の中でも強すぎるやつもあるけど、デメリットも考えられています。有名な人から全然知らない人までいて、異能力の名前がその人の作品になっていたりするから楽しく覚えられし自然と覚えているので国語と歴史に結構有利です。

神さまになりまして、 ヒトの名前を捨てました。

石田 リンネ/著
KADOKAWA

【白雪紅葉/養精中学校】

歴史の話も出てきたりして勉強になったりもするし、現代っ子の帯刀と他の守護代が神さまの絡みもおもしろいです。続きの話もおもしろいですし、段だんわかっていく真実がとても良いです。暗い話もありますが、明るい日常や、帯刀の成長がとても良いのでぜひ読んでほしいです。

ぼくらの七日間戦争

宗田 理/著
KADOKAWA

【はる/養精中学校】

この本ではいつもの生活につかれた少年たちがビルの中にもって悪い大人たちをわなでこらしめていく話です。またクラスメイトがゆukaiされてしまったりして次のページで何がおこるのがまったく分からないドキドキを味わうことができます。

たくさんのご応募
ありがとうございます
ございました！

